



ひなまつり

卒業おめでとう!

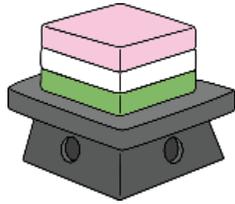


ひな祭り（桃の節句）は、ひな人形を飾って女の子の健康と幸せを願う行事ですが、もともとは、草や紙で作った人形でからだをなでて災いをうつし、それを川や海に流しておはらいをしていたのが始まりといわれています。

ひな祭りには、さまざまな願いを込めた行事食がありますが、お祝いによく登場するのが華やかな「ちらしずし」です。3月2日の給食ではちらしずしを食べて、もうすぐ卒業を迎える小学6年生と中学3年生をみんなでお祝いしましょう。

ひしもち

おひなさまに飾るひしもちは、下から順に、緑、白、桃色の3つの色（白、緑、桃色の場合もあります）になっています。雪の下には新芽が芽吹き、雪の上には桃の花が咲いている、という意味があります。



蛤（はまぐり）のお吸い物

二枚貝のはまぐりは、もともと対になっている貝殻同士でなければぴったりと合いません。

このことから、将来良い人にめぐり会えるようにという願いが込められています。



ひなあられ

ピンク、緑、黄、白の4色のひなあられで、四季を表しているといわれています。自然のエネルギーを体内に取り込んで、



健やかに成長してほしいという願いが込められています。

白酒

桃の花びらを漬けた「桃花酒」という物が飲まれていました。桃は邪気をはらい、気力や体力の充実をもたらすといわれ、薬酒のひとつとして中国から伝えられました。

白酒として定着したのは江戸時代です。



～給食を通して～

学校での給食は、楽しいコミュニケーションの場でもあり、食事のマナーや知識などを身につけられる時間でもあります。いろいろな食べ物や情報があふれていますが、正しい知識で食べ物を選んでほしいと思います。食べることは、生きること。バランスのとれた食事を意識して、毎日を元気に過ごしてください。